

相談部だより

第1号
令和元年6月発行
九州文化学園高等学校
相談部

ゴールデンウィークもあっという間に終わり、学校の中は高総体に向けて活気が増してきます。1年生の皆さんは、新しい環境にも慣れ、少し緊張も解れてきたのではないのでしょうか。また、2、3年生の皆さんも、学年が上がり、ますます頑張ろうと意気込んでいることと思います。しかし、勉強・部活動・将来・家族・友人関係など、環境が変わったり、頑張ろうと思ったりすれば、同時に新たな課題や悩みが出てくるものなのかも知れません。むしろ悩みは付き物と言っていいでしょうし、その悩みが自分を成長させる糧にもなることもあります。

とはいえ悩みは、簡単に解決できるものはないし、必要以上に悩むといろいろなことに影響が出てくる場合もあります。悩みの中には、自分一人では解決できない難しい問題である場合もあるし、一度、冷静にその悩みを見つめる必要もあるかも知れません。

そんな時に、九文高校の相談部を利用してみてください。相談部の先生方はいつでも皆さんが来てくれることを待っていますし、専門のカウンセラーの先生方もいらっしゃいます。ここで皆さんの悩みについて一緒になって考えていきます。どうぞ、昼休みや放課後など気軽に声をかけてみてください。心を軽くする共感や理解、解決の糸口になるヒントなど、何か見つかるかも知れません。皆さんの相談事については、必ず秘密を守ります！

《カウンセラーの先生方》

◇中野 明人 先生（男性）… 毎週木曜日午後

お隣の系列校、長崎短期大学から来ていただいています。とても優しく、九文生に大変理解のある先生です。

◇川原 あづみ 先生（女性）… 毎週水曜日

松浦市や平戸市の小・中学校でもスクールカウンセラーをされています。本校生徒の中に、先生と顔見知りの人も何人かいるようです。楽しく元気あふれる先生です。

◇本校の相談部の先生方

濱崎先生 ・ 豊澤先生 ・ 永田先生 ・ 山田む先生 ・ 内田先生
長畑先生 ・ 福本先生 ・ 鶴先生 ・ 山田ひ先生

☆ カウンセリング希望者は、担任の先生、相談部の先生方
または保健室に申し出てください ☆

「本校のスクールカウンセラー 川原 あづみ 先生 についてみました」

Q1. スクールカウンセラーって何する人？

皆さんの話を聞き、困っている事や悩んでいる事があれば、その対応策・解決策について一緒に考えます。

Q2. 「カウンセリングって何をやるんですか??」

これはどこに行っても必ず尋ねられることです。カウンセリングという言葉は知っていても、その中身まではよくわからない。そのため、相談室などで会う生徒達には、ほぼこの質問をされます。答えは年齢によって少し変わりますが、大体「特に何かをするということではなく、話を聞きます。」と返答しています。小学校低学年の子どもには、「お話の先生です。」と伝えたりもします。何となく、お医者さんのようなイメージを持つ人が多いのかな?と思いますが、初回は「相談室で一体何をされるのか、とっても不安!」という表情をした生徒達がほとんどです。が、注射はしませんので、安心してご来室下さい。

Q3. カウンセリングでは必ず話さないといけないの？

何か困っている事、悩んでいる事、そのどちらでもなく自分の好きな事、話の内容は様々でこれ話を話さなくてはいけないという約束は特にありません。中には話をしたくない人もいますので、そんな時には話すように強要することはありません。相談室での過ごし方は人によって違います。

Q4. カウンセリングって誰でも受けられるの？

もちろんです。担任の先生、相談部の先生、養護の先生にお願いして、予約を入れて下さい。急に相談をしたくなった時でも対応ができる事がありますので、先生方にお願いをしてみてください。

相談したい悩みはあるけど、カウンセリングはちょっと・・・と思っている人、カウンセリングへの不安は、少しは減ったでしょうか? 一人で思い悩むより、きっと良い解決策や心の平安が見つかると思います。勇気を出して「カウンセリング受けたいです」声を上げてみてください。

《保護者のみなさまへ》

高校時代は長い人生の中で最も多感な時期で、様々な悩みながら成長していきます。お子様の性格や状況を把握し理解しながら、自己を確立した立派な人間に成長するように、家庭と学校が連携しあいながら、お子様を見守っていきたいと考えております。相談事お尋ねがあれば遠慮なく学校に連絡をしてください。

連絡先：九州文化学園高等学校（職員室）

☎0956-26-2325